



## 子どもの命を 最優先に

園児がコロナ感染で入院し、同じフロアの職員と園児全員がPCR検査。検査ができる小児科病院が少ないことを実感しました。検査結果が出るのに10日かかりました。コロナ対策が置き去りにされています。

(認可保育園の園長)

## コロナの今、 やることやない 医療現場から

今、コロナ禍で医療・介護現場や市民生活を支える施策が喫緊の最重要課題となっている中、「なぜ住民投票なのか?」大きな疑問を抱かざるを得ません。大阪府・市は「大阪市廃止」ではなくコロナ対策に全力を注ぐべきです。

(大阪府保険医協会理事会「声明」より)



コロナ対策への支援強化を求める医療団体  
(「大阪民主新報」提供)

## サービス低下は 命に直結

「都構想」が実現すれば、障害福祉サービスが削られかねない。また、複数の特別区にまたがることになり、支援を継続して受けられるか不安。

(障害者団体の記者会見より)

障害者  
団体

# だから「都構想」に「反対」です



## 210人超える 学者・文化人・ 教育関係者がアピール

「大阪市は歴史と文化の町」であり「なくしていいはずがありません」とのアピールに、210人を超える学者・文化人・教育関係者らが賛同。「大阪の人が長い間積み重ねてきたものを壊していくのか」「その都市の独特的な文化があつてこそ将来に向かう展望も出てくる」などの声が寄せられています。



「都構想」反対を訴える文化人・教育関係者ら  
(「大阪民主新報」提供)

## 子どもの 医療費を無料に

予防接種は10円でも安いところを探します。「都構想」にかけるお金があるのなら、子どもの医療費を無料にしてほしい

(住吉区・50代女性)



## よおあからへん。 説明が不十分!

説明会に行ったけど、メリットばかり一方的に聞かされました。大阪市が作ったパンフレットも賛成派の宣伝みたい。メリット・デメリット両方がわかる客観資料がほしい。



### 広報なのに、特定政党の「広告」?

メリットばかりが載った市の広報。市の特別参与からも「広報ではない、広告になっている」との指摘が。

## 命くらし大切にする大阪市に

### コロナ対策に全力

- 24区にPCR検査場を設置し、検査の抜本的拡充を
- すべての医療・介護・保育・教育従事者にPCR定期検査を
- 全24区に保健所復活・職員体制強化。医療機関への資金援助

### 中小業者が経済成長の主役

- コロナで売り上げ減の中小業者への補償の増額を
- 「住宅・商店」リフォーム助成制度の創設
- 地元業者に公共工事の分離・分割発注

### 子育て・くらし支援拡充

- 子ども医療費の無料化拡大(19億円)
- 「30人学級」の実現(102億円)
- 介護保険料の17%引き下げ(85億円)
- 公立・私立保育士の給与を月4万円引き上げ(10億円)

「都構想」=「大阪市廃止」です

大阪市を一度なくしたら  
元に戻りません。

「棄権」ではなく「反対」と投票を 日本共産党



発行:日本共産党大阪府委員会  
2020年10月17日 No.363  
日本共産党大阪府委員会の見解をお知らせします

大阪市阿倍野区天王寺町北2-5-19  
TEL.06-6770-5044  
FAX.06-6770-5047

E-mail:info@jcp-osaka.jp  
URL: http://www.jcp-osaka.jp/

JCP大阪 検索

